

生活支援課・通所部門

《児童発達支援事業 てくてく》《放課後等デイサービス事業 ポケット》《日中一時支援事業》



全国的には、早くもインフルエンザが流行し始めています。引き続き感染予防に努めながら対応していきたいと思っております。

年末に向け、様々な活動が続きます。ここでは、年度初めからこれまでの行事の様子や利用児童の活動場面を紹介させていただきます。



さつま芋苗植え付け体験

秋の焼き芋会に向け、職員が耕した畑に児童が苗を植え付けました。



● 年間行事活動(下半期) ●

- 10月 さつま芋掘り
軽スポーツWEEK
ハロウィン制作
- 11月 焼き芋会
クリスマス制作
干支ちぎり絵制作
- 12月 ハンドベル演奏練習
クリスマス会
- 1月 お正月遊び
節分制作
- 2月 バレンタイン(食育)
雪遊び・ひなまつり制作
- 3月 新入生歓迎準備
退職者・転出者贈り物準備
卒業生を祝う会

文化センターへプラネタリウム
を見に行つて来ました。



可愛くできました。



水遊び最高



浴衣で花火
に参加よ♡



ウォークラリー
楽しいな！



親子交流会

今年は、たくさんの御家族に参加いただきました。オムレット作り、スライドショー、家族間での情報交換で、大いに盛り上がりました。



青森県立さわらび療育福祉センター

さわらびだより

～ともに輝いて生きる～

令和8年度第2号

令和8年10月15日

暑かった夏がようやく終わり、実りの秋を迎え、紅葉の美しい季節となりました。朝晩の寒暖差から、利用者の皆様が体調を崩さないよう、睡眠や栄養、環境調整に配慮して、これからの季節を過ごしたいと思います。

今年も昨年に引き続き、ご家族を招いてのサマーフェスティバルを開催することができました。ご家族の方と一緒に楽しむ利用者の皆様の笑顔を見ていると、私達も嬉しく思います。他にも様々な行事やレクがありましたので、上半期での主な活動の様子をご紹介します。

サマーフェスティバル開催！

7月25日(土)、『サマーフェスティバル2026』を開催しました。

音楽をテーマにした今年のサマーフェスティバルは、元第二養護学校教諭の千葉先生が組むバンドの演奏から始まりました。入所者の皆様が学生の頃に作詞した曲を歌っていただき、会場は懐かしの雰囲気になっていました。

保護者からの出し物は「恋するフォーチュンクッキー」。みんなで口ずさみ、かわいいダンスを見て癒されました。職員の出し物は米米C.L.U.Bで「浪漫飛行」「君がいるだけで」の2曲を歌いました。まるでライブ会場にいるかのような盛り上がりでした。最後は恒例の「黒石よされ」で幕を閉じました。

また今年も弘前市の北村技術株式会社の皆様がお手伝いしてくださり、アイスクリームや綿あめ、くじ引きコーナーを提供していただきました。その他にも北村技術株式会社様からは、プロジェクター、スヌーズレンセットを寄贈していただき、毎日の活動や余暇支援に活用させていただいています。北村社長はじめ同社の皆様、いつもご支援ありがとうございます！

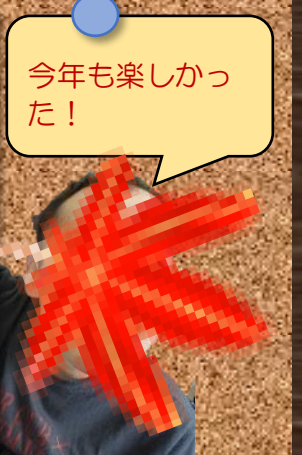
今年の夏も暑い日が続きましたが、その暑さに負けない盛り上がりを見せたサマーフェスティバル。無事に開催できて、大変うれしく思います。入所者の皆様の楽しそうな表情をたくさん見ることができました！



来年は誰が
来るのかな



今年も楽しかった！



様々な行事・レクやっています！ 参加希望の方はお気軽にご連絡ください！

3月
お誕生会
ハンドベル
退職・転出者お別れ会